

## 第4期 健康ながはま 2 1 進捗状況について

資料 2

各分野別の現状と目標等

### 1. 健康増進計画（健康なひとづくり）

分野	主な指標	H30	R 1	R 2	R 3	目標（R 5）	実施状況と課題		
がん 高血圧・ 脂質異常 症・ 糖尿病・ CKD・ COPD	胃がん検診受診率（%）	8.4	7.6	5.2	7.2	- ※	コロナの影響でR2年度受診率は大幅に落ち、徐々に回復しつつあるが、まだコロナ禍前の受診率に戻ってはいない。引き続き、受診率向上に向けての取り組みを進めていく必要がある。  ※当該受診率は市の検診を受診した人の受診率であるため参考値である。 （現行計画の目標値は、健康なアンケートでの定期受診をしている人の割合としている）		
	大腸がん検診受診率（%）	13.9	13.0	10.5	12.3				
	肺がん検診受診率（%）	5.7	5.8	4.1	5.2				
	乳がん検診受診率（%）	24.3	24.4	20.8	21.4				
	子宮がん検診受診率（%）	21.5	20.6	17.9	17.3				
	特定健康診査受診率（%）	39.8	41.4	29.4	37.1			- ※	受診率は回復傾向にあるが、まだ目標には届いていない。受診率向上のための取り組みが必要である。 （現行計画の目標値は、健康なアンケートでの定期受診をしている人の割合としている）
	特定保健指導終了率（%）	37.2	45.9	57.2	55.8			55%以上	終了率の向上と共に指導の成果を出していくことが必要である。
喫煙	喫煙率（%） 男性 （特定健診受診者）	24.2	22.9	22.3	21.6	- ※	年々減少しており、目標達成している。引き続き、特定保健指導時や母子手帳発行・乳幼児健診時の指導が必要である。 （現行計画の目標値は、健康なアンケートでの成人男性喫煙率としている）		
	喫煙率（%） 女性 （特定健診受診者）	3.2	3.8	3.1	3.4	- ※	横ばいの状況で目標には到達していない。引き続き、特定保健指導時や母子手帳発行・乳幼児健診時の指導が必要である。 （現行計画の目標値は、健康なアンケートでの成人女性喫煙率としている）		
	妊婦の喫煙率（%）	2.1	2.3	1.9	1.5	1%未満	減少傾向にあるが、引き続き妊娠前からの健康づくり（プレコンセプションケア）の啓発が必要である。		
飲酒	妊婦の飲酒率（%）	0.76	0.5	1.0	0.1	0%	減少傾向にあるが、引き続き妊娠前からの健康づくり（プレコンセプションケア）の啓発が必要である。		
歯科	むし歯がない人の割合（%）3歳児	82.6	84	88.2	85.4	85%	「お茶でバイバイ！むし歯菌」啓発や幼児歯科健診後の電話訪問等を実施し、一定の効果は見られ、近年、むし歯のない3歳児の割合は徐々に増加している。		
	むし歯がない人の割合（%）12歳児	65.5	68.6	69.1	69.0	70%	むし歯のない人の割合が増加しており、徐々に改善傾向である。		
高齢者の健康	転倒予防自主グループ参加者数の増加（人）	2,462	2,590	2,675	2,343	3,350人	前期高齢者の新規参加者が少なく、参加者の年齢層が後期高齢者に移行している。		
	認知症サポーターの増加（延人数）	30,807	34,113	35,679	36,883	32,896人	認知症の理解者が増加している。幅広い世代への啓発を継続していく。		

## 2. 健康増進計画（健康なまちづくり）

分野	主な指標	H30	R 1	R 2	R 3	目標（R 5）	実施状況と課題
次世代の健康	朝食欠食者の割合 中学2年生（％）	3.2	4.9	4.7	4.9	減少傾向	給食献立表や食育アンケート結果のお知らせを通じて朝食や生活リズムの大切さについて啓発を行っているが、新型コロナウイルス感染対策により臨時休校が頻発したこともあり、朝食欠食者の割合減少につながらなかった。
	朝食欠食者の割合 3歳8か月児（％）	0.1	0	0.2	0.1	減少傾向	増減率は横ばい傾向。引き続き朝食の必要性について乳幼児健診や子育て広場などで説明していく。
	全出生数中の低出生体重児の割合（％）	8.6	9.0	9.5	7.5	減少傾向	一定減少傾向にあるが、引き続き妊娠前からの健康づくり（プレコンセプションケア）の啓発が必要である。
地域医療	休日昼間の3病院の救急外来と休日急患診療所の受診者総数のうち、休日急患診療所の受診割合（％）の増加	50.4	53.5	34.7	32.4	55%以上	休日急患診療所の周知・利用、適正受診について乳幼児健診、広報等にて啓発を実施した。新型コロナウイルス感染症の影響で医療機関への受診自粛があり、受診割合は減少したが、休日急患診療の体制維持を行った。

## 3. 食育推進計画

分野	主な指標	H30	R 1	R 2	R 3	目標（R 5）	実施状況と課題
食育推進	肥満の割合 小5男子（％）	8.6	10.8	12.7	9.7	適正体重を維持している人の増加	新型コロナウイルスの感染拡大に伴う休校や生活様式の変化等により、子どもたちの生活習慣の乱れが生じている。学齢期の子どもたちには、規則正しい食生活や適度な運動をすることなどを、食育や体育の学習等を通じて、再度、伝えていく必要がある。
	肥満の割合 小5女子（％）	6.8	6.4	8.2	8.5		
	やせの割合 小5男子（％）	2.6	2.4	2.9	2.7		
	やせの割合 小5女子（％）	2.8	3.0	2.7	3.0		
	特定健診受診者のうちBMI 25以上の割合（男性）（％）	28.2	29.0	30.0	30.7	－ ※	年々割合が増加している。引き続き野菜摂取や食事バランスについての啓発が必要である。また将来の肥満を予防するために若いうちからの啓発も必要である。 <b>（現行計画の目標値は、健ながアンケートでの男性肥満割合（体重と身長から算定）の減少としている）</b>
特定健診受診者のうちBMI 25以上の割合（女性）（％）	21.2	20.9	19.9	20.9	－ ※	割合に大きな変化はない。引き続き野菜摂取や食事バランスについての啓発が必要である。また将来の肥満を予防するために若いうちからの啓発も必要である。 <b>（現行計画の目標値は、健ながアンケートでの女性肥満割合（体重と身長から算定）の減少としている）</b>	

## 4. 自殺対策計画

分野	主な指標	H30	R 1	R 2	R 3	目標（R 5）	実施状況と課題
自殺対策	自殺死亡率（人口10万対）	15.9	24.5	10.2	14.5	9.9以下	死亡率は増減し、目標に達していない。引き続き、啓発や研修等の自殺予防に関する取り組みを行う必要がある。
	ゲートキーパー研修受講者数（延人数）	2,131	2,504	2,626	3,110	延 3,600人	受講者数は計画通り増加している。引き続き、自殺者の多い層（若年者等）の周囲の人を対象とした研修を行う必要がある。